

「わたしが未来の市長プロジェクト」発表会

高校生にまちの将来像や活性化策を提案してもらう「わたしが未来の市長プロジェクト」。このプロジェクトは、若者の視点で地域資源を見つめ直し、郷土への愛着を深めてもらうと、高校生が取り組む探究学習を市が応援する事業で、平成29年度から毎年実施しています。

高校生が取り組んできた探究学習の成果を報告する発表会を開催します。若者ならではの斬新な提案をぜひ見に来てください。

問 政策推進課

(64・4824)



▲申し込みはこちら



令和6年度 関西大学まちづくり研究報告会

関西大学は本市との連携プロジェクトとして、まちなかの空き家を活用した「関西大学 横町スタジオ」を拠点として、本市で研究活動を行っています。これまでに、市民との協働による地域づくりや大野盆地の地下水の研究など、さまざまな活動を行っています。

本年度の研究報告会を開催しますので、ぜひ見に来てください。

日時 2月23日(土) 天皇誕生日 午後2時～4時

場所 結とぴあ(オンライン視聴可)

参加料 無料

申込方法 電話か専用フォームから申し込み

申込締切 2月19日(木)

その他 オンライン視聴を申し込んだ人には、2月21日(土)までに視聴用URLを電子メールで送ります

問 政策推進課 (64・4824)



▲申し込みはこちら

～体の中から美しく～

ピラティス体験教室第2弾

前回好評だったピラティス体験教室の第2弾を開催します。ピラティスの基礎を学び、体幹の強化や姿勢の改善を目指しましょう。

日時 2月17日(月)午後6時～7時、午後8時～9時、2月20日(木)午後7時～8時、2月27日(木)午後7時～8時

※参加は1人1回まで

場所 エキサイト広場

講師 森下巧人さん

対象 高校生以上

定員 各回10人(先着)

参加料 500円(保険料含む)

持ち物 ヨガマット(貸し出し可能)、飲み物、タオル

服装 動きやすい服装

申込方法 電話かエキサイト広場窓口、専用フォームから申し込む

申込締切 2月10日(月)午後5時

☎ スポーツ推進課

(65・5592)



▲申し込みはこちら

COCONOアートプレイス ギャラリートーク

COCONOアートプレイス企画展「自己と表現と 儚き記憶と」を開催しています。

企画展の関連イベントとしてギャラリートークを開催します。小コレクター運動を知らない世代の作家たち、本市の土地柄や「自分とは何か」を踏まえて制作について語ります。

ギャラリートーク参加作家

葉さん、瀧下昭彦さん、山村倫代さん

日時 2月23日(日)大皇誕生日午後2時～3時

場所 COCONOアートプレイス

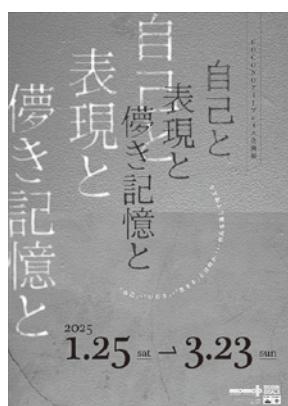
定員 30人(先着)

参加料 300円(施設観覧料含む)

申込方法 電話で申し込む

☎ COCONOアートプレイス

(64・4848)



スキー大会参加者募集

◆第31回ZUMクロスカントリースキー大会

日時 3月1日(土)午前10時～(午前8時受け付け開始)

場所 DAINOUSポーツランド

種別 クロスカントリースキー

(走法はクラシカルテクニック)

対象 小学生以上

参加料 中学生以下1000円、高校生1500円、大人2000円(保険料含む)

申込方法 個人と団体で申込方法が異なります。詳しくはホームページを確認してください

申込締切 2月17日(日)

☎ スポーツ推進課

(65・5592)



▲詳しくはこちら



◆第46回九頭電スキー選手権大会

日時 3月2日(日)午前11時～(午前8時受け付け開始、10時インスパクション開始)

場所 九頭電スキー場

種別 アルペンスキー(大回転)

対象 小学生以上

参加料 中学生以下1000円、高校生以上2000円(保険料含む。リフト代は別途必要)

申込方法 個人と団体で申込方法が異なります。詳しくはホームページを確認してください

申込締切 2月17日(日)

☎ 九頭電スキー選手権大会事務局(和泉地域交流センター内)

☎ 78・2110



▲詳しくはこちら





イベント・催し



認知症や介護のこと、お茶を楽しみながらゆっくり話しませんか？

介護や認知症のことだけでなく、不安なことや気掛かりなことなど何でも相談できるよろず相談を実施します。専門職のスタッフがいますので、気軽にお立ち寄りください。

☎ 健康長寿課 (65・5046)

◆やわらぎカフェ

日時 2月4日(木)午前10時～11時30分
場所 まちなかカフェ ちまた(本町9-7)

内容 出張カフェ「よろず相談」

講師 大野和光園職員

参加料 無料

☎ 大野和光園 (66・6660)

◆結のカフェ

日時 2月9日(木)午前9時30分～正午
場所 大野きらめき(天神町3-21)
内容 「あなたの足は大丈夫？」歩ける足づくり(足のメンテナンス)

講師 筒井玲子さん

定員 20人(先着)

参加料 100円

持ち物 筆記用具

申込締切 2月7日(金)

☎ 県民せいきよう大野きらめき (66・1211)

◆心むすびカフェ

日時 2月13日(木)午前10時30分～午後

1時

場所 ショッピングモールVio

内容 大切な薬の話

☎ 健康長寿課 (65・5046)

◆オレンジカフェ

日時 2月21日(金)午後1時～3時
場所 和が家(中居52-6-8)
※送迎可、69・1108に連絡してください

内容 簡単すぎてびっくり！絶品スイーツとぼてと

講師 松田えりさん

定員 10人(先着)

参加料 100円

申込締切 2月14日(金)

☎ 和が家 (69・1108)

ゆるスポまつり2025

〜こう見えてもスポーツなんです〜

いつでもどこでも楽しめるニュースポーツを体験して、冬場の運動不足を解消しましょう。

日時 2月9日(木)午前9時～正午

場所 エキサイト広場

持ち物 内履き、タオル、飲み物

その他 申し込みは不要です。当日会場にきてください

☎ スポーツ推進課 (65・5592)



▲詳しくはこちら

福井の合説 ～ふくいで就活するならここで決まり！～

県内企業220社が参加する「福井の合説」(就職合同企業説明会)が開催されます。

日時 3月1日(土)午前10時30分～午後5時

場所 サンドーム福井(越前市瓜生町5-1-1)

対象 令和8年卒業予定者を中心とした全学年の学生または既卒(第2新卒)

申込方法 専用フォームから申し込む

申込締切 2月28日(金)

☎ 県定住交流課 (0776・20・0638)



▲申し込みはこちら

お知らせ



**ふくecoアプリで
楽しく「ふく活」しよう！**

県では2050年のカーボンニュートラル達成に向けて、家庭でできる身近な省エネ行動についてお知らせする「ふく活ふくい」を実施しています。

今年度から、「気軽に・楽しく」身近な省エネやごみの削減に取り組めるよう、環境アプリ「ふくeco」をスタートしました。脱炭素につながる行動を取ると、アプリでポイントがたまり、

広 告

広 告

プレゼント企画に応募できます。新たにアプリをインストールした人向けにキャンペーンを開催中です。

スタートアップキャンペーン第3弾

令和6年11月1日(金)～令和7年2月28日(金)にアプリをインストールした人の中から抽選で景品をプレゼント。詳細はホームページを確認してください。

環境ふくい推進協議会

(0776・20・0301)



▲詳しくはこちら

ごみの祝日・休日・第4日曜日受け入れ

日時 2月11日(火)建国記念の日、23日(日)天皇誕生日、24日(月)振替休日午前8時30分～正午、午後1時～4時30分

※ごみの分別と減量、ごみステーションの利用にご協力ください

場所 ビュークリーンおくえつ

問 大野・勝山地区広域行政事務組合 (06・6690)

里親制度オンライン説明会(ZOOM)

さまざまな事情で家族と離れて暮らす子どもを、自分の家庭に迎え成長をサポートする里親についての説明会を開催します。

日時 3月1日(土)午前10時～11時30分

内容 里親制度の説明や県内の里親さんの体験談、登録までの流れなど、

さまざまな疑問にお答えします

対象 里親制度に関心のある人

受講料 無料

申込方法 専用フォームから申し込む

申込締切 2月21日(金)

問 県家庭養護推進ネットワーク

(0776・50・3672)



▲申し込みはこちら

教室・講座

第17回「絵本の部屋」特別勉強会

日時 2月9日(日)午後1時～4時

場所 図書館

内容 戦前・戦中・戦後の絵本「あの頃こんな絵本があった」

講師 絵本字研究家 正置友子さん

定員 50人(先着)

受講料 無料

申込方法 電話か図書館窓口、専用フォームから申し込む

問 図書館 (065・5500)



▲申し込みはこちら

大野の歴史を学ぶ会 講演会

「二乗合や大野城下に遺る!? 戦国時代の魅力」

日時 3月8日(土)午後1時30分～3時

場所 図書館

市営住宅などの入居者募集中

募集物件	募集戸数	選定方法	受付期間	問い合わせ先
高齢者向け賃貸住宅 ※60歳以上	コーポ花山(牛ヶ原) 20戸(1DK) 2戸(2DK)	先着	随時	光明寺福祉会 (065・7132)
	コーポめいりん(明倫町) 2戸(1DK)			
特定優良賃貸住宅	東二番町家住宅(元町) 4戸(2LDK)	先着	随時	交通住宅まちづくり課 (064・4815)
	西二番町家住宅(明倫町) 2戸(2LDK)			

※家賃は収入に応じて変動します

※それぞれ入居条件があります。詳しくは問い合わせてください

募集



講師 一乗合朝倉氏遺跡博物館副館長 川越光洋さん

定員 50人(先着)

受講料 無料

申込方法 電話か図書館窓口、専用フォームから申し込む

問 図書館 (065・5500)



▲申し込みはこちら

広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円)
2枠2万円)

問い合わせ先

秘書広報室
(064・4825)

広告

おおの子育てつうしん



ちっく・たっくの行事予定

ちっく・たっくは親子で参加できる子育て交流ひろばです。ショッピングモールV i oで、定休日を除く毎日開いています。(午前10～午後6)

【定休日】5日☎・19日☎…V i o定休日

☎ 66・3775



詳しくはこちら
(ちっく・たっくホームページ)

♪講座～アイシングクッキー作り「わくわくバレンタイン♡」※要予約・限定6組

日時：8日☎午前10：30～11：30

講師：佐子江里加さん

持ち物：三角巾、マスク、エプロン

参加料：500円(材料費)

♪子育て塾～マイスターによる身体測定と育児相談※要予約。母子手帳を持参してください

日時：18日☎午前10～11：30

講師：福井高等学校 衛生看護科教員 藤井千代美さん

※今月のお話「母乳育児と離乳食」

子育て支援センターの行事予定

子育て支援センターは、子育てをしているおうちの人なら、どなたでも利用できます。平日のほか毎月2回土曜日の午前中開いています。(第1・第3土曜日)
※変更になる場合あり

☎ 地域子育て支援センター(結とぴあ内)

☎ 65・7188 Eメール kosodate@city.fukui-ono.lg.jp



▲詳しくはこちら

☆遊びの広場(たんぽぽ広場)

対象：乳幼児とその保護者

日時：毎週☎～☎午前9～正午(ランチルームは午後0：30まで使用できます。昼食やおやつを持参してください) 午後1：30～4

1日☎・15日☎午前9～正午(ランチルームは午前11：30まで使用できます)

場所：地域子育て支援センター(結とぴあ内)

《主な行事》

【ミュージックケア】12日☎午前10：30～11：30

講師：音楽療法士 上坂千津子さん※要予約

【2カ月児ちゃん集まれ】13日☎午前9：15～10：15

【はさみでちょきちょき】17日☎ ひなまつりの制作
①午前9～②午前10～③午前11～④午後2～(1時間ごとに7人程度)※要予約

【ママとベビーのふれあいヨガ】18日☎午前11～11：30

講師：ヨガ講師 飛石めぐみさん※要予約

【5カ月児ちゃん集まれ】20日☎午前9：15～10：10

【誕生会】25日☎午前10：30～11 対象：2月に誕生日やハーフバースデーを迎えるお子さんと保護者※要予約

【早春のピアノ演奏会】25日☎午前11～11：30

奏者：山本ちひろさん※要予約

※行事がない日の毎週☎・☎は、午前11時から保育士による手遊びや紙芝居・絵本の読み聞かせなどを行っています。詳しくは「あそびにおいでよ！」をご覧ください。予約はいりません

☆育児相談に専門職(保健師・管理栄養士・保育士など)が応じます

日時：毎週☎～☎午前9～午後4

場所：地域子育て支援センター(結とぴあ内)

相談方法：直接お話、電話、メール、Zoom

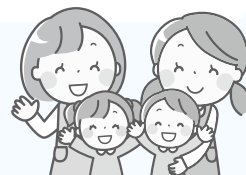
※相談には予約がおすすめです

予約方法：市公式LINEメニューから子育て相談を選択、または電話で申し込む

予約は市公式LINEから▶



子育て支援センターの行事予定表
“あそびにおいでよ！”は
市のホームページからも
見られます



保育所・認定こども園 開放日(未就園児)

☆公立保育所開放(ほのぼの広場)※要予約

日時：4日㊗、18日㊗午前9:30～11

場所：公立保育所(あかね・荒島・阪谷・和泉)

☆認定こども園開放(上段は見学日、下段は体験日です)※要予約

○いとよミライエこども園 毎週月㊗㊗㊗午前10～11

いとよこ広場 5日㊗午前10～11

○いなやまこども園 毎週㊗㊗㊗午前10～11

なないろ広場 17日㊗午前10～11※好きな遊び、雪遊び、保育教諭による子育て相談

○いなほこども園 毎週月㊗㊗㊗午前10～11

なないろ広場 3日㊗午前10～11※鬼のお面作り、保育教諭による子育て相談

○大野幼稚園 毎週㊗㊗㊗午前9:30～11:30

きらきらClub 4日㊗、6日㊗、18日㊗午前9:30～11:30※親子ふれあい遊び、絵の具遊び、園児との交流遊び、絵本の読み聞かせ、保育心理士による子育て相談(6日㊗は園児とチャレラン遊び)

○開成こども園 毎週月㊗㊗㊗午前9:30～11

にこにこ広場 5日㊗※園児と一緒に遊びましょう

○上庄こども園 毎週㊗㊗㊗午前9:30～11

ころころ広場 13日㊗※新聞紙遊びをしよう

○亀山こども園 毎週月㊗㊗㊗午前10～11

かめさん広場 10日㊗午前10～11※好きな遊び、子育て相談

○篠座こども園 毎週月㊗㊗㊗午前10～11

子育て広場 21日㊗午前10～11※お屋さんごっこ

○誓念寺こども園 毎週月㊗㊗㊗午前9:30～11:30

なかよし広場 13日㊗、25日㊗午前9:30～11:30

○誓念寺中野こども園 毎週㊗㊗㊗午前9:30～11

なかよし広場 未就学児専用の部屋を作りました。㊗～㊗の午前9～11まで毎日利用できます。予約はいりません

※祝日・休日の場合を除く。詳細は、各園に問い合わせてください

集まれおおのっ子 ひとり親家庭等学習支援事業

ひとり親家庭などの小中学生が参加できる学習会です。宿題で分からないところや、つまづいているところを習うことができます。

日時 1日㊗、8日㊗、15日㊗午前9:30～11:30※日程が変更になることもあります

場所 旧アドバンススクール(神明町1107番地)

その他 学習会に参加を希望する人は、こども支援課まで申請書を提出してください。申請書はホームページからダウンロードできるほか、こども支援課にもあります。郵送でも受け付けています

☎ こども支援課(☎64・5533) 大野市母子寡婦福祉連合会(☎090・9766・0372)



児童デイサービスセンター くれよん教室

児童デイサービスセンターでは、ことばや発達などが気掛かりな子どもの相談と療育を行っています。いつでも問い合わせてください。

♥子どものことばや育ちの相談(要申込)

日時：随時開催 午前9～午後5

♥子どものからだところ専門医による相談(要申込)

月1回：希望する人はご連絡ください

☎ 児童デイサービスセンター(結とぴあ内 ☎65・8535)



▲詳しくはこちら



▲相談の申し込みはこちら

広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円
2枠2万円)

問い合わせ先

秘書広報室

(☎64・4825)

広告

道の駅産直の会 会員大募集！

～愛情込めて育てた農作物を道の駅で販売しませんか～

「大野市道の駅産直の会」では、道の駅「越前おおの 荒島の郷」と道の駅「九頭竜」に農作物を出荷する会員を募集しています。

出荷の頻度や搬入・搬出時間は自由です。品質や技術の向上に向けた研修会も多数開催しています。

年間の来場者数は2カ所の道の駅を合わせて70万人以上です。同じ目標や課題を持った仲間と一緒に、大野産の美味しい農作物を広く発信していきましょう。

入会について

対象 農作物を生産している農家（野菜、山菜、果実、穀物、乾物など）

入会金 6000円
年会費 1000円

申込方法 電話か道の駅「越前おおの 荒島の郷」の窓口で申し込む

その他 詳しくは道の駅「越前おおの 荒島の郷」のホームページを確認してください



▲詳しくはこちら

主な活動内容（これまでの実績）

◆イベント

- ①春の収穫祭（山菜などの直売）
- ②スイートコーン収穫体験
- ③秋の収穫祭サトイモ、コメの直売
- ④サトイモ株割り体験



◆研修会

- ①夏野菜栽培研修会（葉物野菜など）
- ②鳥獣害対策研修会（サル、小動物）
- ③雪の下野菜栽培研修会（ニンジン、ダイコン）
- ④新規作物の試験栽培（キャベツ、タマネギ）
- ⑤有機栽培研修会
- ⑥リサイクル肥料研修会（焼却灰）

問 道の駅「越前おおの 荒島の郷」

☎64・4500

映画「雪の花」ーともに在りてー公開記念 特別展示と記念講座を開催します！

江戸時代末期、死に至る病として恐れられてた疫病「天然痘」。その病に立ち向かった福井藩の町医者、活躍を題材にした映画「雪の花」ーともに在りてーが絶賛公開中です。

大野藩では藩主の土井利忠公が種痘（天然痘ワクチン）の接種を積極的

に推し進めました。映画の公開を記念し、次の特別展示や記念講座を開催します。

◆公開記念パネル展

期間 1月25日（土）～2月28日（金）

場所 武家屋敷旧田村家、武家屋敷旧内山家

内容 ・天然痘や大野藩の取り組みの紹介
・撮影場所となった武家屋敷旧田村家、武家屋敷旧内山家の撮影シーンの写真パネル展示

観覧料 300円（施設入館料含む）、中学生以下無料

その他 映画「雪の花」ーともに在りてーの映画鑑賞の証明（半券やスマートフォン画面など）を持参すると、観覧料が半額になります

問 観光交流課 ☎64・4817



◆特別公開「明治の種痘接種済証」

期間 1月25日（土）～2月24日（月）振替休日

場所 民俗資料館

内容 明治時代に大野の天然痘ワクチンの専門医が発行した接種済証の特別公開

観覧料 300円（施設入館料含む）、中学生以下無料

問 生涯学習・文化財保護課 ☎65・5590

◆特別講座 大野藩と疫病「天然痘」

日時 2月15日（土）午後1時30分～3時

（午後1時受け付け開始）

場所 武家屋敷旧内山家

内容 大野藩の藩政改革の成果の一つとして挙げられる天然痘ワクチン「種痘」の取り組みについて

対象 市民

受講料 300円（施設入館料）
その他 予約は不要です

問 観光交流課 ☎64・4817

◆特別陳列「天然痘に挑んだ男 笠原良策」

期間 1月24日（金）～3月16日（日）

場所 福井市立郷土歴史博物館（福井市宝永3丁目12-1）

その他 詳しくはホームページを確認してください



▲詳しくはこちら

問 福井市立郷土歴史博物館

☎0776・21・0489



ふるさと大野

今昔

物語



いとしろ
石徹白小中学校(昭和30年撮影)

旧大野郡石徹白村の小中学校の子どもたちが、ストーブを囲むように座っている冬の授業風景です。壁には子どもたちの書き初めや絵が掲示されています。

(提供者：石徹白忠さん)



五六豪雪(昭和56年撮影)

五六豪雪の三番通りです。歩行者は踏み固められた道路中央を歩いています。商店街の1階は雪で埋まり、手前の人は2階付近の雪かきをしています。

(提供者：河合紀生さん)

大野の歴史・文化・伝統を記録した写真などを収集保存しています。家庭に古い写真などを持っている人は、ぜひ連絡してください。皆さんの協力をお願いします。

☎ 生涯学習・文化財保護課(学びの里「めいりん」内) 65・5590



みんなの図書館

図書館の新着図書一覧はこちら▶



一般図書



身近すぎて気づかない、偉大な発明図鑑
クライブ・ギフォード／著
日経ナショナルジオグラフィック

私たちが日常生活で使うものは、そもそもどのようにして生まれてきたのでしょうか。生活をより安全で快適にするために発明された、身近な道具79

種のアイデアや開発の経緯、普及の過程を紹介しています。

児童図書



カフェ・スノードーム
石井睦美／文
アリス館

ありふれた町の、ありふれた住宅街にある、カフェ・スノードーム。ひととき古いこのカフェは、この場所を必要とする人だけがみつけることができます。恐る恐る店に入り、店主が入れたお茶を飲むと、不思議なことが起こります。



踊れ! 文芸部
キタハラ／著
KADOKAWA

のんきに女子のいない高校生活を楽しんでいた、男子校の川地たち。しかし、廃校計画を聞いて覚醒した彼らは、自分たちの居場所を懸けて奇跡のパフォーマンスを見せます。楽しくてちょっと切ない青春物語です。



もりのなかをとるのはだあれ?
アルビン・トレッセルト／作
ロジャー・デュボアザン／絵
石津ちひろ／訳
好学社

アライグマ、ビーバー、カワウソなど、いろいろな動物が森の中を通ります。動物たちは何をしているのでしょうか。一緒に森の中を散歩しているような気持ちで、様子をこっそりのぞいてみましょう。

家族で楽しめる野球大会を開催

フリーダム

本市出身のメンバーで18年前に結成された軟式野球チーム。北信越優勝も成し遂げた本チームが、「野球への恩返しをしたい」と一風変わった学童野球大会を開催しています。大会に込められた熱い思いを紹介します。



コンセプトは「家族みんなで楽しめる」

FREEDOMが学童野球大会FREEDOM杯を始めたのは2年前。昨年の秋に開催した第2回大会には、第1回から倍増の10チームが県内外から参加しました。

大会の特徴は「家族みんなで楽しめる」こと。会場の横に祭りブースや、野球体験コーナーを設置するなど、就学前の子どもも楽しめるようにし、家族みんなで会場に足を運んでもらえる仕掛けを取り入れています。

また、参加条件を小学3年生以下で構成されるチームとし、学童野球チームに所属しても出場の機会が少ない小学校低学年が主役になれるようにしています。試合のルールもメンバーが独自で考え、なるべく多くの子どもがボールに触れるよう工夫しています。

大会に込めた熱い思い

活動の源は「野球への恩返し」。子どもの頃に一緒に汗や涙を流した仲間が、大人になった今もかけがえない存在になっている。今の子どもにも野球を通して一生の友だちに出会ってほしい」と主将の奥島篤士さんは語ります。

「子どもたちには、目標に向かって努力を重ねる経験をしてほしい。現在市内の学童野球チームは一つだけ。FREEDOM杯で市外の同世代と試合をすることが、競争心や向上心を持つきっかけになれば」と監督の五十嵐弘泰さんは力を込めます。

大会の反響と今後の目標

参加した子どもたちは、「とても楽しかった」「友だちもたくさんできた」と声を弾ませ、保護者からは、「ゆっくり応援できて楽しめた。来年も楽しみにしています」といった励みとなる声を掛けてもらえたそうです。

掲げる目標は総勢100チームの参加。大会を通して大野市を盛り上げることも見据えます。今年の大会も秋ごろに開催を予定しています。「野球に出会えて本当に良かった」と口をそろえる皆さんが、小さな球児たちの晴れ舞台を今年もつくり上げます。



小学3年生以下で野球をしたい子を募集しています。

問 五十嵐さん
(080・4111・3002)

広 告

広 告



県総合美術展で輝かしい功績

下野 朋子さん 中荒井

下野さんは昨年開催された第75回福井県総合美術展の絵画造形部門で、福井県文化協議会賞を受賞しました。縦160センチ横130センチの大きなキャンバスに、引き込まれるような力強さで表現された受賞作品「眼差し」。作品に込めた思いや、創作への向き合い方などを聞きました。

受賞作品について聞かせてください

題材にしたのは、子どもたちと一緒に遊びに行った動物園で出会ったクジャクです。私たちのことには気にも留めずに飄々と歩くその姿に、生命の力強さや優しさを感じ、表現したいと思いました。

そんなクジャクの「眼差し」を表現したこの作品には、日々のささいな出来事で、すぐに余裕がなくなってしまう自分への「前向きに生きてゆこう」という思いを込めました。

大切にしていることは何ですか

一つ目は、「人に喜んでもらいたい」という気持ちで絵と向き合うことです。小学生の頃、私が描いた絵を家族や親戚に見せたときにとても喜んでくれた経験が、今もこうして絵を描き続ける原体験になっています。

二つ目は、尊敬している先生が口にする「ピンチはチャンス」という言葉です。イメージがなかなか絵に表現できなかったり、締め切りに追われたりと、創作活動で苦しい場面はたくさんあります。そんなときだからこそ、違う視点が見つかったり、工夫

が生まれたりするチャンスだと自分を鼓舞しています。

絵を描くことは、私にとって生活の一部であり、新しい景色を見せてくれるものです。「この1コマを絵に描くならどうしたらよいだろう」と眺めると、何気ない日常が鮮やかな世界に変わります。

今後の目標などを聞かせてください

気負わずコツコツと絵を描き続けていきます。絵画だけでなく、読書や音楽などいろいろな作品に触れて創作活動につなげていきたいです。

東京新協美術展に所属しており、福井支部で6月に県立美術館でグループ展の開催を予定しています。今回の受賞作品「眼差し」も展示予定です。一人でも多くの人に届けられるように制作に励んでいきますので、ご来場お待ちしております。



受賞作品「眼差し」

広 告

広 告

広 告



1/10 野鳥たちの憩いの店 今年も開店中

室内から野鳥を間近に観察できる「冬の野鳥レストラン」が県自然保護センターで2月末まで開かれています。毎年、野鳥の餌が少なくなる冬季に餌台を設置し、餌を求めて飛んでくる野鳥を観察できるようにしています。餌台のそばには集音マイクがあり、鳴き声を聞くことができます。

取材に訪れたときはヤマガラやシジュウカラが集まっており、来場者は「ぶっくりとした姿がとてもかわいくて癒される」と笑顔でシャッターを切っていました。



12/16~21 大野の文化や歴史で 独自のおもてなし

外国人観光客の受け入れに力を入れようと、大野商工会議所がモニターツアーを実施しました。今回は台湾から4人の家族を受け入れ、座禅体験や郷土料理作り体験、農家民宿での宿泊などを組み込んだツアーを企画しました。

ツアーの2日目には、篠座獅子舞保存会の皆さんによる篠座里神楽の鑑賞や体験が行われ、参加者は獅子舞をかぶったり、笛を吹いたりして、本市の文化や歴史を肌で感じていました。



1/11 競技の垣根を越えて スポ少大集合

市スポーツ少年団に所属する児童たちの交流を目的としたスポーツ大会が、学びの里「めいりん」で開かれました。約100人の児童が四つのチームに分かれて参加し、クラブの垣根を越えて一緒に楽しく汗を流しました。

保護者や指導者を対象とした研修会も開かれ、講師のスポーツメンタルトレーニング指導士から学童期のストレスとの向き合い方や体づくりのポイントについてのアドバイスが語られました。参加した保護者たちは意見交換をしながら、スポーツや子育てへの理解を深めていました。



12/18 キラリと輝く 大野産コシヒカリ

大野産コシヒカリを対象とした越前おおの「おいしいお米コンテスト」の表彰式を行いました。一般部門では米津康雄さんが、特別栽培部門では谷口忠臣さんが金賞を受賞しました。金賞受賞米は、道の駅「越前おおの 荒島の郷」などで購入できます。

※写真奥左から 一般部門：銀賞 福田浩志さん(塚原)、金賞 米津康雄さん(堂本)、銅賞 谷口健さん(千歳)

写真手前左から 特別栽培部門：銀賞 森田高司さん(篠座町)、金賞 谷口忠臣さん(千歳)、銅賞 松田長太郎さん(右近次郎)



1/12 節目の若き大野人 ふるさとに集う

令和6年度の20歳のつどいを結とびあで開催し、対象者213人が参加しました。式典では参加者を代表して、谷内玖優さんがふるさとへの誇りやこれからの人生の決意を誓いました。アトラクションでは中学時代の恩師からのビデオレターや実行委員会によるビンゴ大会が催され、会場は笑いと活気であふれました。

参加者からは、「目の前のことに打ち込んで、経験を積んでいきたい」「家族に良い報告ができるよう、勉強も部活動も頑張っていきたい」と、将来の夢に向かう力強い声が聞かれました。



1/14 登って滑って飛び跳ねて 新たな遊び場完成

屋内型こどもの遊び場「おおの天空パークおそらOSORA」が完成しました。遊具には越前大野城をイメージした高さ6mのタワーや雲海をイメージしたネット遊具、乳幼児が遊べるスペースなどがあります。ベビールームや休憩スペースもあり、小学生までの子どもとその保護者が安心して過ごせる施設となっています。

市内こども園の園児向けの事前体験会では、遊具で遊ぶ子どもたちから「この大きなトランポリンが一番楽しい」「もう1回滑り台に行こう」といった元気な声が聞かれ、まちなかの新たなスポットが子どもたちの笑顔で満たされました。



▲遊具の紹介や施設の
予約はこちら

六呂師ランタンナイト

星空保護区®に選ばれた南六呂師エリアで、日本一美しい星空と、スカイランタンの共演を楽しむ「六呂師ランタンナイト」を開催します。火を使わず安全で、環境への負荷が少ないLEDを使ったスカイランタンに糸を付けて飛ばします。

満天の星とスカイランタンが作り出す幻想的な時間を楽しんでください。

日時 3月8日(土)午後7時～8時(午後5時受け付け開始)

参加料 ランタン1個につき6500円(2～4人で参加できます)

※小学生以下は人数に数えず、参加料は無料です

場所 ミルク工房奥越前周辺

チケット販売枚数 150枚

申込方法 ミルク工房奥越前の窓口か専用フォーム(チケットペイ)で申し込む

申込締切 チケットがなくなり次第

その他 使用したスカイランタンは持ち帰りできます

問 六呂師高原の時計台ミルク工房奥越前 ☎67・1166



▲申し込み
はこちら



編集後記

市内はすっかり雪景色となりました。冬の味覚やウィンタースポーツなど、この時期ならではの楽しみがある一方で、外に出るのが少しおっくうな季節。運動不足を気にする人もいると思います。

そんな冬の悩みを解消できる場所をいくつか紹介します。ショッピングモールVioではモールウォークが行われており、参加するとポイントがもらえ、たまると景品が当たる抽選に参加できます。エキサイト広場のアリーナランニングコースは3月21日まで無料開放をしています。



「お正月は食べすぎたなあ」といった少し後ろめたい気持ち、汗と一緒に流しましょう。

市民のうごき

令和7年1月1日現在(前月比)

世帯数	1万1631世帯 (-19世帯)
人口	2万9814人 (-74人)
〈男〉	1万4258人 (-33人)
〈女〉	1万5556人 (-41人)

◆12月中の内訳

転入	35人	出生	5人
転出	60人	死亡	54人



節分の日とは毎年二月三日だと思っていたので、今年はその前日の二月二日が節分の日になると知って、少々意外な気がした。

ネットで調べてみると、そもそも節分とは「季節の分かれ目」という意味であり、日本の暦の上では立春、立夏、立秋、立冬、それぞれの日の前日を指す言葉であるらしい。その中でも立春は昔から最も盛大に祝われる日であったため、現代では「節分」といえば立春の前日のことを指すとされるのが一般的になっているのだそう。春のはじめの日とされる「立春」も、その年によって二月三日から四日のいずれかになっていることを、この歳になつて初めて知った。奥越の重く暗い雪空に少しづつ明るさがよみがえり、厳しい寒さの中に少しづつ日が長くなってくるのを感じて、ようやく春の始まりを告げる立春を迎えるのは本当に嬉しいものだ。今年のお正月は北陸地方とは思えないような晴天が続ぎ、初詣で行っても傘をさす必要さえ無く、有り難いような、それでいて何やら落ち着かないような感じがした。もちろん、大雪になって一日に何十センチも雪が積もるようなことは願いたげなのだが、そうかと言ってあまりに雪が少ないと、「夏になったら水不足になるのではないかと」、「何か別の災害に見舞われるのではないかと」と余計な心配をしてしまうのだから、人間というのは本当に勝手なものだ。今年の節分はいつもより盛大に豆をまき、恵方巻を食べ、厄払い、寒さに負けずに本格的な春の訪れを待とうと思う。(K・K)